



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社STG 上場取引所 東
コード番号 5858 URL <http://www.stgroup.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 佐藤 輝明
問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 白井 芳弘 (TEL) 072(928)0212
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	4,962	6.6	203	△43.2	256	△33.1	184	△38.8
2025年3月期第3四半期	4,654	24.8	358	207.4	382	252.2	302	502.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 68百万円(△85.0%) 2025年3月期第3四半期 458百万円(245.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	82.05	80.62
2025年3月期第3四半期	148.20	147.03

(注) 2025年4月1日付けで普通株式1株を2株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,799	2,981	30.4
2025年3月期	6,652	2,423	36.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 2,976百万円 2025年3月期 2,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期及び2026年3月期(予想)につきましては、分割後の金額を記載しております。

3. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,800	5.8	320	△34.0	340	△33.7	250	△35.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) E-Cast Industries Sdn. Bhd.

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	2,096,600株	2025年3月期	2,072,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	22,524株	2025年3月期	22,450株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	2,058,939株	2025年3月期3Q	2,039,374株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種優先株式	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 3 月期	—	—	—	—	—
2026年 3 月期	—	—	—		
2026年 3 月期 (予想)	—	0. 00	—	47, 465. 75	47, 465. 75

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな持ち直しがみられるものの、米国の通商政策動向や市場変動による不確実性を抱え、先行きが不透明な状況であります。

わが国においては、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復傾向となりました。

このような状況の中、当社グループでは、中期経営計画目標の達成に向けて「同業他社にはない独自の技術力を基に成長し、事業の拡大を実現させる」というコンセプトに基づく戦略に取り組んでまいりました。今後も成長スピードを上げていくためには生産能力の向上が必須であり、また、生産能力を支える人員の確保も必要であることから、2025年9月29日、E-Cast Industries Sdn. Bhd.を子会社化いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,962百万円（前年同四半期比6.6%増）、営業利益は203百万円（前年同四半期比43.2%減）、経常利益は256百万円（前年同四半期比33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は184百万円（前年同四半期比38.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,220百万円増加し、5,188百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が1,072百万円、「売掛金」が254百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,919百万円増加し、4,596百万円となりました。これは主に、「有形固定資産」が1,218百万円、「無形固定資産」が683百万円、「投資その他の資産」が17百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ962百万円増加し、3,448百万円となりました。これは主に、「短期借入金」が796百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が155百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,627百万円増加し、3,370百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が1,553百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ557百万円増加し、2,981百万円となりました。これは主に、「資本剰余金」が510百万円、「利益剰余金」が148百万円増加した一方で、「為替換算調整勘定」が121百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月13日に発表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,064,582	2,137,445
売掛金	1,034,464	1,288,472
電子記録債権	26,859	6,132
製品	294,128	260,990
仕掛品	1,093,937	1,075,302
原材料及び貯蔵品	315,023	313,697
その他	181,505	145,850
貸倒引当金	△43,081	△39,847
流動資産合計	3,967,420	5,188,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	632,615	1,139,160
工具、器具及び備品（純額）	171,328	189,344
機械装置及び運搬具（純額）	1,291,646	1,434,124
土地	16,601	606,944
リース資産（純額）	140,411	103,037
建設仮勘定	11,214	10,032
有形固定資産合計	2,263,816	3,482,644
無形固定資産		
借地権	234,228	228,152
のれん	—	659,608
その他	50,407	80,092
無形固定資産合計	284,635	967,854
投資その他の資産		
投資有価証券	66,306	73,827
差入保証金	28,679	28,356
繰延税金資産	15,383	21,225
その他	18,384	22,990
投資その他の資産合計	128,753	146,399
固定資産合計	2,677,205	4,596,898
繰延資産		
株式交付費	7,987	14,894
繰延資産合計	7,987	14,894
資産合計	6,652,612	9,799,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	629,613	556,122
短期借入金	1,070,017	1,866,492
1年内返済予定の長期借入金	347,647	503,161
リース債務	69,648	52,001
未払金	206,198	224,792
未払法人税等	17,895	41,846
賞与引当金	17,754	21,924
その他	126,933	181,779
流動負債合計	2,485,708	3,448,122
固定負債		
長期借入金	1,380,516	2,933,985
リース債務	93,908	73,629
繰延税金負債	195,105	276,594
退職給付に係る負債	73,712	86,488
固定負債合計	1,743,243	3,370,698
負債合計	4,228,951	6,818,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,789	380,679
資本剰余金	299,202	810,092
利益剰余金	1,334,982	1,483,929
自己株式	△36,473	△36,595
株主資本合計	1,967,500	2,638,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,819	8,969
為替換算調整勘定	451,302	329,817
その他の包括利益累計額合計	455,121	338,787
新株予約権	1,039	4,121
純資産合計	2,423,661	2,981,014
負債純資産合計	6,652,612	9,799,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,654,797	4,962,606
売上原価	3,524,511	3,773,654
売上総利益	1,130,286	1,188,951
販売費及び一般管理費	772,164	985,666
営業利益	358,122	203,285
営業外収益		
受取利息	4,665	3,921
受取配当金	775	1,305
為替差益	60,928	23,515
補助金収入	—	82,612
その他	13,760	9,988
営業外収益合計	80,130	121,343
営業外費用		
支払利息	49,976	58,727
その他	5,385	9,704
営業外費用合計	55,362	68,432
経常利益	382,889	256,196
特別利益		
固定資産売却益	136	288
投資有価証券売却益	1,496	—
特別利益合計	1,633	288
特別損失		
固定資産除却損	776	1,094
特別損失合計	776	1,094
税金等調整前四半期純利益	383,746	255,390
法人税等	81,515	70,568
四半期純利益	302,231	184,821
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	302,231	184,821

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	302,231	184,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,522	5,150
為替換算調整勘定	153,277	△121,484
その他の包括利益合計	155,800	△116,334
四半期包括利益	458,032	68,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	458,032	68,487
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月26日開催の第43回定時株主総会の決議に基づき、2025年6月30日付けで株式会社日本政策投資銀行から第三者割当増資の払込を受けた結果、資本金及び資本準備金がそれぞれ250,000千円増加しました。同日付けで第三者割当増資後の資本金及び資本準備金をそれぞれ250,000千円減少し、その他資本剰余金へ振替えております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

当社グループは、金属部品鋳造及び加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	291,615 千円	317,443 千円
のれんの償却額	－ 〃	16,721 〃